

八清親和会 自治会役員の一とり言

平成30年8月22日 No12

八清親和会 副会長 吉田祐治

自治連から8月初旬に発行された「自治連だより第14号」に投稿した八清親和会の加入促進活動内容は、記載ページの関係で実際原稿よりも縮めた内容になってしまったため、本来の狙いとしている活動内容がうまく伝わらないと思われるため、当初の原稿を紹介します。

八清親和会の「自治会の再活性化」による、「会員退会の歯止め」と「加入促進活動」について

自治会の退会の歯止め、加入促進活動も、これからは時代と向き合い、時代の流れを読む活動が必要です。即ち旧態依然の取り組み方ではなく、会員の声を聞き、声を拾い、また会員の力を借りる活動に変わることが必要です。皆さん自治会も多分自治会役員や会員の声を聞き、拾えば同じことが帰ってくるはず。まず、会員皆が思っていることは、

何故、会員が退会していくのだろうか、何故、自治会に加入しないのだろうか、これらを解決できる、もっといい自治会、ってなんだろう。それは、どうやったらできるだろう。

きっと誰もがその答えを探しながら自治会で活動しているかと思えます。

つい、防災やお決まりの活動ばかりに目が行きがちではないでしょうか。

本来目指すべきは、世代や地位にとらわれず、

それぞれの立場で自治会や地域や住んでいるまちをより良くしていくこと。

その一人ひとりの参加が、これからの自治会や地域を元気にする原動力になるはず。まず、

八清親和会は6年前、このように問い、会員を増やすことよりも、減り続ける会員に「歯止め」を掛ける。言い換えれば「出血（退会＝多い）を止めなければ、いくら輸血（新規入会＝少ない）をしても、自治会の体力が弱っていく（会員の減少で衰退）」ことを考え、退会の歯止めを最優先にスタートさせました。

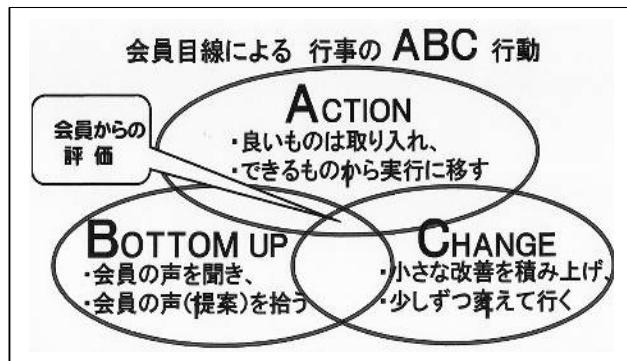
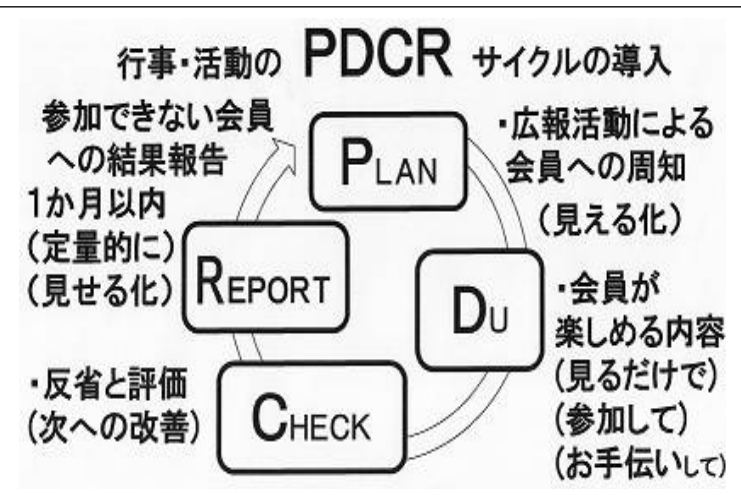
そのためには、自治会の加入メリットとか、安心・安全、防火・防災、環境美化、親睦・ふれあいなどのお決まり文句で、加入活動や自治会を強調することを一旦棚上げにしました。そして、

いかに**行事や活動に多くの会員が集い、会員が一体感になれる「楽しい、魅力ある自治会」にすることが出来るか、そのためには、多くの会員に行事や活動に参加してもらう行動が、会員一人ひとりによる「退会の歯止め、加入促進活動」の後押しになっていくのです。また、会員一人ひとりがこれを機に具体的な活動に加わってくれるのです。**

目指す行事の3つの楽しい

- ・ 見ているだけで楽しい
- ・ 参加して楽しい
- ・ お手伝いして楽しい

そして、八清親和会は、これらの参加率向上を図るため、民間企業でおこなっている手法を参考に、八清親和会用に改良し、新たな手法として下の図のような「PDCR サイクル」と「ABC 行動」として導入し活動をおこなってきた結果、八清親和会が変わり、成果の実感が会員にも伝わり、また、目に見えるようになりました。これらが会員と一緒に進める「退会の歯止めや加入促進活動」の第一歩になり、今後の改善・改革の環境づくりにつながりました。



ることにより行事・活動への参加者が増え、会

員の親睦・ふれあい・交流で、旧き良き時代の「お隣近所の助け合い」「お互いさま」が戻ってきて、防災の“いざ”という時の助け合い、一人暮らしの高齢者、ご夫婦、いろいろな事情を抱えた世帯を孤独・孤立にさせない等の、会員退会の歯止め防止につながっていくのです。

「退会の歯止めや加入促進活動」の第二步は、

主な退会者の自治会退会理由

1. 役員をやりたくない、高齢により役員を担うことが出来ない
2. 行事や活動が行われていない、行われていても参加者が少なく、いつも同じ人で楽しくない
3. 情報が伝わってこない、何をしているのかわからない、していたとしても結果が伝わってこない
4. 行事・活動に仕事で出られない、高齢や体の不自由で参加出来ない会員が、置き去りにされている。会費に見合う自治会の恩恵を受けていない

退会理由による、会員退会の歯止め、加入促進活動への改善・改革実績

1. 民間企業が取り入れているPDCA手法を八清親和会用に改良した「PDCR サイクル、ABC 行動」を導入し、行事・活動への参加者の増加・拡大
2. 三役・区長・組長役員の業務・事務の徹底した効率化・合理化・集中化・そしてPC化(電子化)による大幅負担軽減
3. 行事・活動を支える「イベント・サポーター制度」の導入(イベント・サポート・スタッフ組織の設置)
4. 役員輪番に対する「高齢者やいろいろな事情を抱えた会員世帯の役員輪番免除制度」の導入
5. 区・組の再編、統合による役員的大幅削減(区長15名⇒8名、組長38名⇒34名)ならびに、区長20年以上/1回、組長8~15年/1回への仕組みづくりによる輪番対象者の負担軽減
6. 広報改革による会員と、三役の距離の大幅短縮(10~14日/回の会員への必要情報発信・周知)
未加入会員への加入促進活動

これらの活動実績を土台として、昨年より八清親和会の加入促進活動を開始しました。取り組み方法としては、会員皆が「加入勧誘員」になってもらう即ち、**定期総会で「重点活動計画」に取り上げ、お隣近所を良く知っている会員の協力による活動にしました。**

- ・未加入世帯への行事参加案内チラシの配布
 - ・他地域からの転入してきた未加入世帯
 - ・昔から地域に住んでいる未加入世帯
 - ・何らかの事情で退会した未加入世帯
- 会員・区長・組長の力を借り、情報を貰ったり、あるいは接触する必要資料を提供したり、戦略を立て、時間を掛け、継続した活動を。そのためには、如何に住んでいる地域や自治会を会員一人ひとりが誇れるか！ 地域や自治会の楽しさ、魅力を一つ一つ掘り起こし、皆で自治会をPRすることから始め、加入促進活動につなげていく活動を、八清親和会は続けています。先ず役員さんも会員の皆さんも自治会をPRすることから始めませんか！

安全・安心・住んで良かった・誇れるまち 八清

わがまちの自治会八清親和会



八清親和会がつくっているのは、地域の原風景です。

時を重ねるほど楽しくなる。
暮らすほど好きになる。
地域にもいい歳の取り方がある。
それは、時間ではなく、親睦・ふれあいを積み重ねて自治会の行事や活動には、いくつかのドラマがある。
地域の旧き良き歴史が残る、私たちの八清地域、お年寄りたちの笑顔、子どもたちの元気な声、若者たちが集い、賑やかな町内、まるで昭和の旧き良き時代の、八清地域の中にあるような風景。
人と人がつながってまちになる。
暮らしと暮らしがつながってまちになる。
そして、そこに住んでいるお年寄りたちの思い出の場所になっていく。
そこで育った子どもたちの故郷になっていく、八清親和会は、人と人、人と地域、地域と地域をつなぐ役割を持っている。
そう、私たち自治会の活動は、地域が元気になる、楽しくなる、好きになる。
そして、思い出をつくり、故郷をつくる活動でもある。
人々のそばで、地域の中で、支える活動を、これからも、八清親和会は行っています。



八清親和会で皆さんと親睦・ふれあい・交流を図りませんか！
八清親和会であなたの力を発揮してみませんか！

八清親和会のPR： **八清親和会がつけているのは、地域の原風景です。**

時を重ねるほど楽しくなる。
暮らすほど好きになる。
地域にもいい歳の取り方がある。
それは、時間ではなく、親睦・ふれあいを積み重ねていくことである。
自治会の行事や活動には、いくつかのドラマがある。
地域の旧き良き歴史が残る、私たちの八清地域、
お年寄りたちの笑顔、子どもたちの元気な声、
若者たちが集い、賑やかな町内、
まるで昭和の旧き良き時代の、八清地域の中にいるような風景、
人と人とがつながってまちになる。
暮らしと暮らしがつながってまちになる。
そして、そこに住んでいるお年寄りたちの思い出の場所になっていく、
そこで育った子どもたちの故郷になっていく、
八清親和会は、人と人、人と地域、地域と地域をつなぐ役割を持っている。
そう、私たち自治会の活動は、地域が元気になる、楽しくなる、好きになる。
そして、思い出をつくり、故郷をつくる活動でもある。
人々のそばで、地域の中で、支える活動を、
これからも、八清親和会は行っていきます。

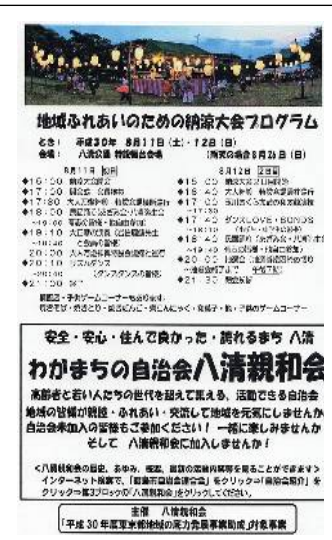
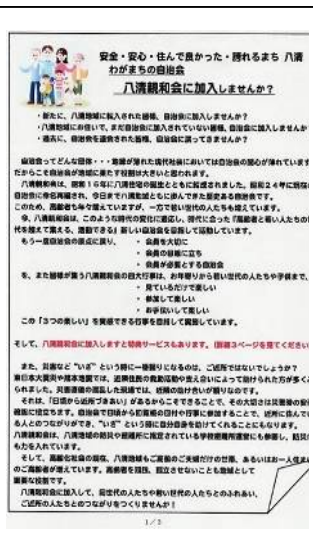
加入促進活動には「特効薬」はなく、地道な活動の積み重ねです。
 そして、以下のような自治会独自の資料を作成して、自治会のPRや、加入活動をしてくれる会員へのバックアップをしています。

ポスター

加入案内

行事チラシ

八清親和会案内(紹介)



自治連自治会の皆さん、もし参考になれば、参考にしてください。

以上